

奈良県感染症情報

平成 30 年 第 39 週(9 月 24 日～ 9 月 30 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(9月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RS ウイルス感染症	3.09	(4.94)	➡	➡	➡	⬆
2	感染性胃腸炎	2.21	(2.18)	➡	➡	➡	⬇
3	手足口病	0.97	(0.91)	➡	↗	➡	➡
4	A群溶連菌咽頭炎	0.85	(0.65)	➡	⬆	➡	⬇
5	咽頭結膜熱	0.53	(0.09)	⬆	➡	⬆	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**➡**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

RS ウイルス感染症は報告数が多い状況が続いており、定点当たり報告数は、近府県の中で奈良県が最も多くなっています。今後も冬にかけて流行が続くことが予想されますので、注意が必要です。また、9月に入ってからインフルエンザの報告が出てきています。第39週は奈良市保健所管内から2件ありました。RS ウイルス感染症もインフルエンザも、感染経路はともに飛沫感染と接触感染です。石けんと流水による手洗いや、うがい、咳エチケットを心がけましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)は中和保健所管内西部地域で報告が増加しています。症状は発熱、のどの痛み、結膜炎などです。タオルの共用は避け、プールや温泉施設では利用の前後にシャワーを浴びるなどの予防対策を行いましょ。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(平成 30 年 9 月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
RS	1				RS ウイルス感染症(1)
アデノ	1				発疹症(1)
エコー	11	2	2		慢性下痢(1)、発疹症(1) 無菌性髄膜炎(2)
コクサッキーA群	9	2			無菌性髄膜炎(2)
サイトメガロ		1			突発性発疹(1)
水痘・帯状疱疹		1			水痘(1)
ノロ	GII.6		1		感染性胃腸炎(1)
ライノ	A	1			鼻咽頭炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 39 週 9 月 24 日 ~ 30 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	2 (0.04)	2 (0.14)						
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	105 (3.09)	18 (2.00)	9 (1.00)	46 (6.57)	21 (3.50)		11 (5.50)	
咽頭結膜熱	18 (0.53)	2 (0.22)	1 (0.11)	2 (0.29)	13 (2.17)			
A群溶連菌咽頭炎	29 (0.85)	7 (0.78)	7 (0.78)	5 (0.71)	9 (1.50)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	75 (2.21)	12 (1.33)	21 (2.33)	27 (3.86)	14 (2.33)		1 (0.50)	
水痘	6 (0.18)	1 (0.11)	2 (0.22)	2 (0.29)	1 (0.17)			
手足口病	33 (0.97)	12 (1.33)	10 (1.11)	5 (0.71)	4 (0.67)		2 (1.00)	
伝染性紅斑	4 (0.12)	3 (0.33)		1 (0.14)				
突発性発しん	5 (0.15)		3 (0.33)	2 (0.29)				
ヘルパンギーナ	15 (0.44)	5 (0.56)	2 (0.22)	6 (0.86)	1 (0.17)		1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)	1 (0.11)						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	19 (1.90)	2 (0.67)	3 (1.00)	7 (3.50)	7 (3.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1、奈良市1) 梅毒2件(奈良市2)

❖ 第 39 週のトピックス ❖

◆IDWR 2018年第37号<注目すべき感染症> 腸管出血性大腸菌感染症
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/ehec/551-idsc/idwr-topic/8353-idwrc-1837.html>

◆風疹急増に関する緊急情報:2018年9月26日現在
<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/180926/rubella180926.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					1	7853
	女						1															1	7819
RSウイルス感染症	男	4	13	21	9	6	2	1	1													57	603
	女	1	12	20	9	4	1							1								48	522
咽頭結膜熱	男			3	1	3				1												9	255
	女			4	1																	9	223
A群溶連菌咽頭炎	男				1	1	1	4	7			1										16	1195
	女				1	1		4	2		2	2	1									13	1056
感染性胃腸炎	男		1	4	6	5	3	4			2	3	2	1	3							34	3456
	女		1	4	7	3	1	5	3		1	1	1		14							41	3042
水痘	男							2	1													2	158
	女									1		1										4	174
手足口病	男		2	6	8	3		2	1													22	389
	女			4	4	4	1	1														11	294
伝染性紅斑	男				3								1									4	108
	女																						113
突発性発しん	男		1	1																		2	286
	女		1	1	1																	3	267
ヘルパンギーナ	男		1	2	2		2	1		1												9	464
	女					1	2						1		1							6	389
流行性耳下腺炎	男																						51
	女											1										1	39
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男			1										2	2	3	2					11	115
	女					1									1	2	1	2	1	1		8	123
細菌性髄膜炎	男																						5
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						6
	女					1																1	4
マイコプラズマ肺炎	男																						16
	女								1													1	19
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						33
	女																						23

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

